

地元の花を咲かせましょう 自分の花を咲かせま しょう 2021



「咲く」ための**自力**をつける！

①企画・実行力

②価値を伝える力/客を集める力

③試行錯誤 (Trial & Error)



起業へ



3年かけて力をつけます

[1年目]①現場OJT(三択)

②グループ活動(二択)



1)食農(エディベリ)、2)山林活用、3)アウトドア・ツーリズム、
4)こっこ班、5)比企の里山産業化

★[2年目]①②×価値づけ・集客研修

来年[3年目]自分の企画をやってみる
(10万円の立上げ資金を提供)

* 初心者向けに一定の枠をつくってはありますが

その通りにする必要はない。



＜20年度の成果＞全体

- 企画実行受講生 6名
- 継続受講生 11名
- プログラム実施 6件

＜21年度新規受講生＞



●やる気のある高校生

●池袋の引きこもりグループ



＜20年度の成果＞「食農教育」

- ・ 企画・運営力のある社会人4名が力をつけている
（1名は卒業）
- ・ 「難民シェアハウス」→物件が見つかり準備に入った
- ・ イベント「月夜に芋煮会」(21名参加、みんな満足！)



研修生OJT: 月夜に焚き火で芋煮会in小川町 リーダ・長倉さん 2020/9/27実施

- ▶ 研修内容
- ▶ ①企画書案の作成
- ▶ ②SWOT分析、5P分析
- ▶ ③コンセプト、ターゲットパーソンの設定
- ▶ ④広報計画ーチラシ制作、FB、web広告など
- ▶ ⑤募集ー各ジャンルへ
- ▶ ⑥実施(会費5千円、参加者21名)
- ▶ ⑦アンケート
- ▶ ⑧収支と振返り



有機無農薬野菜たっぷり“小川流”芋煮
・地酒3蔵、地ビール、地ワイ... 続きを読む

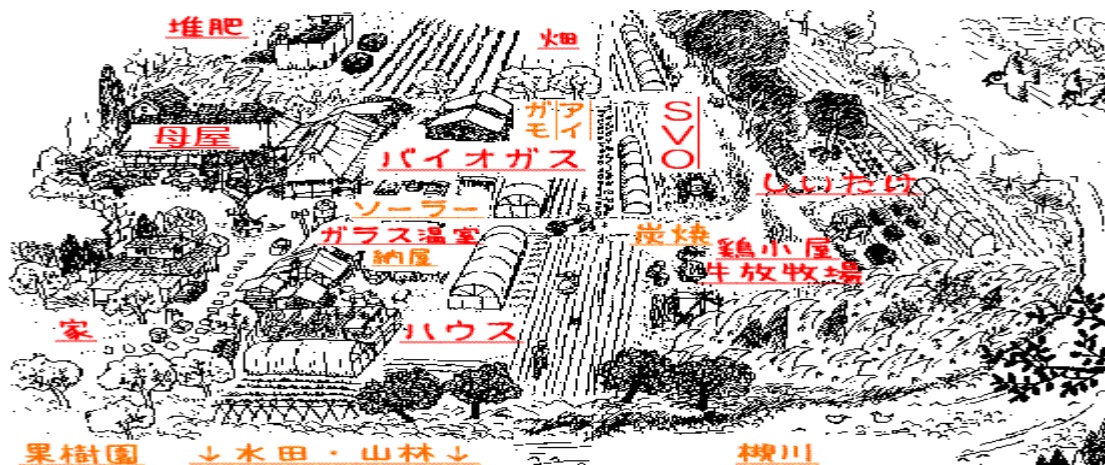


<21年度の予定> 「食農教育」

①エディベリの森づくり(里山保全活動)



②「小川町の有機農業・農産物」の魅力を発信する



＜20年度の成果＞「山林活用」



25歳サラリーマンに
チェーンソーの手解き中。



林内清掃
ゾーニングをして広場整備中

＜21年度の予定＞「山林活用」

＜材→製品→収益＞にチャレンジ！

公園施設向けにファニチャー(ベンチやウッドデッキ等)整備にアプローチ

仕込み中案件

- ・埼玉県公園スタジアム課 公園とSDGs 生物多様性と山地生態系保全
山林管理で間伐材(現地発生材)を、公園ファニチャーとして展開していく。
企業パートナーも探していく。
- ・埼玉県公園緑地協会
県営公園のハード整備に、県内の木材活用の仕組みを模索・提案中。
(仮称)埼玉西部地区SAVEプロジェクト
- ・市有林、町有林、村有林を「負の遺産」から「正の遺産」へ向けた、更なる繋がり構築
- ・ベンチ(山林活用)+QRコード(技術)+動画(小川高校生)



＜20年度の成果＞「キャンプ・体験プログラム」

- ・ 応募者が少なく、かつコロナ禍で宿泊ができず
- ・ やっと3/28デイキャンプ(高を実施(リーダー4名)



3/28 カワセミとぶ河原で あそぼう こま川/清流の里 デイキャンプ (定員15名)



水あそび 春のこま川の河原で

思いっきり遊ぼう

- ・ 河原であそぶ
- ・ たき火 (焼き芋、豚汁)
- ・ まわりをたんけんする

カワセミや

春の花たちが

みんなを待ってるよ

3/28 清流の里デイキャンプ

8:00 西武池袋駅東口集合(集合場所は案内板参照)
8:20 西武線電車→9:28 高麗川駅到着
9:30 ハイキング(高麗川・清流橋まで)
10:30 デイキャンプ
14:30 ハイキング(高麗川まで)
15:23 西武線電車→16:34 西武池袋駅
16:40 駅前(東武池袋駅)まで
持ち物●ティッシュ・水筒・お弁当・飲み物、
古い運動靴(川遊び用)、サンダル(足洗い、洗濯機に使用可)
参加費●2000円(交通費別)●服装費540円(お弁当、お水)
申込・問合せ● eco-room@space.com.nagasaki
☎0493-69-9916 ECOM 西



ECOM NPO法人
エコ・コミュニケーションセンター/花咲か研究所

<21年度の予定>「アウトドア・ツーリズム」

インタープリテーション研修「価値・魂の伝え方」←

- ① 10/2am インタープリテーションの実際(田黒・遠山・下里) 10~12:00
講師(高木、森)が、田黒(ときがわ町)、遠山(嵐山町)、下里(小川町)という比企でピカイチのひとつながりのエリアを実際にインタープリテーションしながらガイドツアーを行う。←

- ② 10/2pm 講義「魂を伝える」(インタープリテーションの本質) 13~15:00
下記のインタープリテーションの本質を午前中のインタープリテーションの体験に基づきながら手ほどきする。考え方とスキルのポイントを示す。←

←

- ③ 11/6 地域ツーリズムを立ち上げる(1)(東松山まちらぼ) 9:30~12:30←
高木さんの20年間にわたる黒松内町でのエコツアー・自然学校による地域づくりの経験から地域づくりと地域ツーリズムのかかわりを明らかにする。←

- ④ 12/4 地域ツーリズムを立ち上げる(2)(東松山まちらぼ) 同上←
受講生の対象とする地域を分析し、持続可能な地域づくりにつながる地域ツーリズムの立ち上げをプランニングする。高木、森がファシリテーションおよび助言を行う。←

- ⑤ 1/8 インタープリテーション実習と自分の課題 (東松山まちらぼ) 同上
受講生の設定したエリアでのインタープリテーションのための準備を行う。調査・フィールドワークの方法、地域人材・施設の活用・依頼の仕方、表現技法などについて丁寧に指導し、各自の課題を明確にする。←



<20年度の成果>「こっこ班(企画・運営)」

9月12日

第一回Zoom会議

- ・顔合わせ
- ・班の方針
- ・自分の住んでいるの地域資源について

9月26日

第二回Zoom会議

- ・資源遠足プラン案発表
(宿題)
- ・イベントの基本構成
(勉強会)

10月3日

第三回Zoom会議

- ・遠足プランの具体化
(宿題)
- ・POP作成の基本
(勉強会)
- ・10月は学生の試験の為、
LINEグループにてPOP提出

11月LINE活動

- ・POP完成
製作は学生の
作品。

写真も自身で、
撮影。

11月21日

地域資源遠足

- ・学生6名/大人3名参加
- プラン内容
・鉢形城・雀宮公園・商店街を
電車でまわる

12月LINE活動

- ・遠足のレポート提出
- ・12月は学生の試験の為、
LINEグループにて提出と来年度
の日程決め

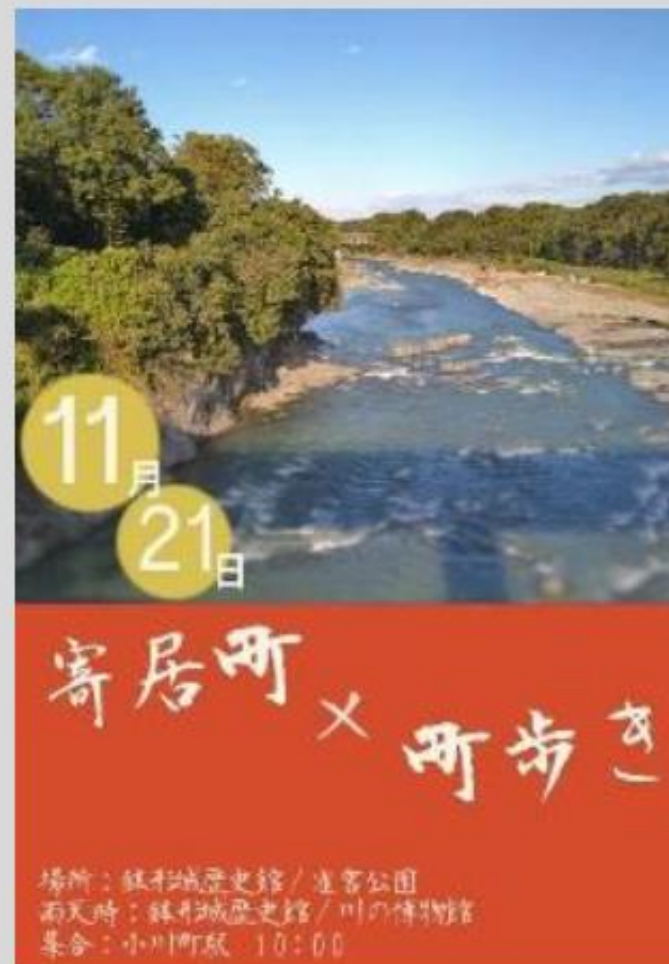
1月24日

第四回Zoom会議

- ・来年度の計画
- ・学生のメンバー選定

2月LINE活動

- ・2月20日までに来年度に
やりたいことの内容提出



2021/4/17

<21年度の予定> 「こっこ班(企画・運営)」

高校生3人の企画をもんで実行する

① 小川町の文化に触れよう

和紙で切り絵を作ろう

② 寄居町の土地の活用

×

小川細川和紙

③ ？



<21年度の予定> 「比企の里山産業化」

- 里山産業化については、事業化に際してまだまだ情報が十分でないため、更に情報収集を行い、判断に十分なだけの議論を深めていく必要があります。
- 里山産業化グループは2023年度の事業化を目指し、2021年度は、情報収集とディスカッションを主に行っていきます。情報収集については**実際の足元の里山を調査すると同時に先進事例の現地視察をするのが最も効果的**と考えられます。具体的には例えば以下のような現地調査・視察の案があります。実際の視察先についてはグループ内で協議の上、決定するものとします。
 - ①里山の現地調査(小川町等)
 - ②里山保全の先進事例視察(茨城県笠間市「常陸国出雲大社樹木葬」等)
 - ③里山保全先進事例視察・調査(岡山県西栗倉村「森のうなぎ」等)
 - ④里山保全先進事例視察・調査(森のエネルギー研究所等)



<全体として>

里山産業づくりを柱に
地域互助の形成、
都市との交流・連携へ

